

平成27年3月17日 宮崎県医療審議会承認事項
----------------------------

## 宮崎県地域医療構想策定方針

### 1 基本的な策定方針

県民の医療に対する安心・信頼を確保するため、本県の医療施策の方向を明らかにする基本計画である宮崎県医療計画（平成25年3月策定）の一部として、地域医療構想を策定し、平成37年（2025年）のあるべき医療提供体制の構築を目指す。

また、策定に当たっては、国の地域医療構想策定ガイドラインを踏まえ、地域の実情、関係団体からの意見やパブリックコメント等による地域住民の意見等を考慮した上で策定する。

なお、当該構想は、宮崎県医療計画（平成25年度から29年度まで）の一部となるが、平成37年（2025年）のあるべき医療提供体制を目指すものであるため、次期宮崎県医療計画（平成30年度から35年度まで）の期間も含めて実現を図る。

### 2 地域医療構想策定体制（各組織の関係性については別紙1参照）

#### (1) 地域医療構想策定委員会（関係団体により構成）

地域医療構想ワーキンググループで作成した素案をもとに、地域医療構想調整会議の意見等を参考にして検討を行い、案を作成する。

#### (2) 地域医療構想ワーキンググループ（関係各課及び県保健所で構成）

医療需要等の推計、現状分析等を行った上で、施策等について検討を行い、地域医療構想の素案を作成する。

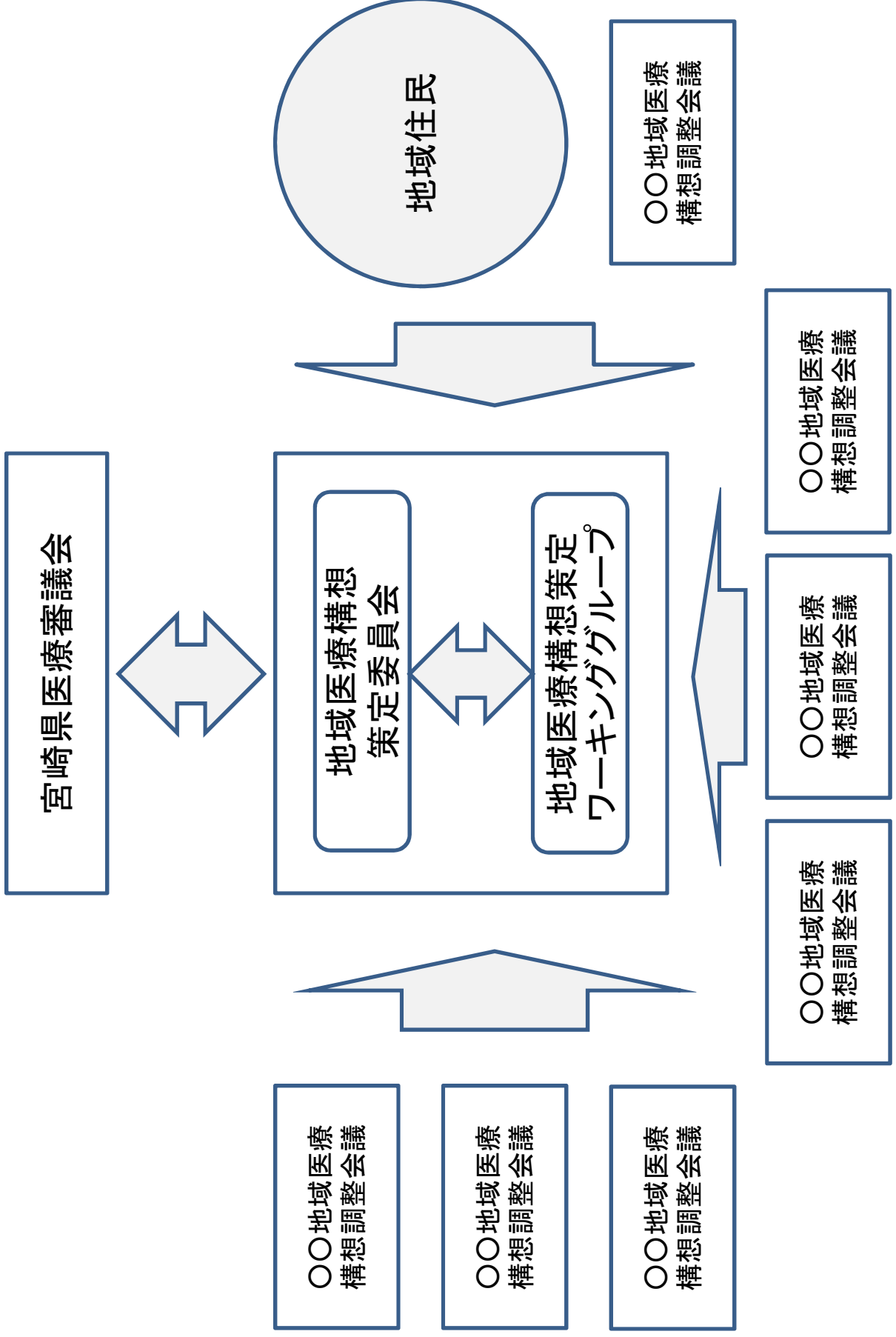
#### (3) 地域医療構想調整会議（県保健所及び関係団体により構成）

医療法上は、地域医療構想策定後において設置するものであるが、策定段階から二次医療圏ごとに設置し、地域の意見を聴くこととする。

### 3 地域医療構想策定スケジュール

平成27年度中の策定を目指し、スケジュールは別紙2のとおりとする。

# 地域医療構想策定体制



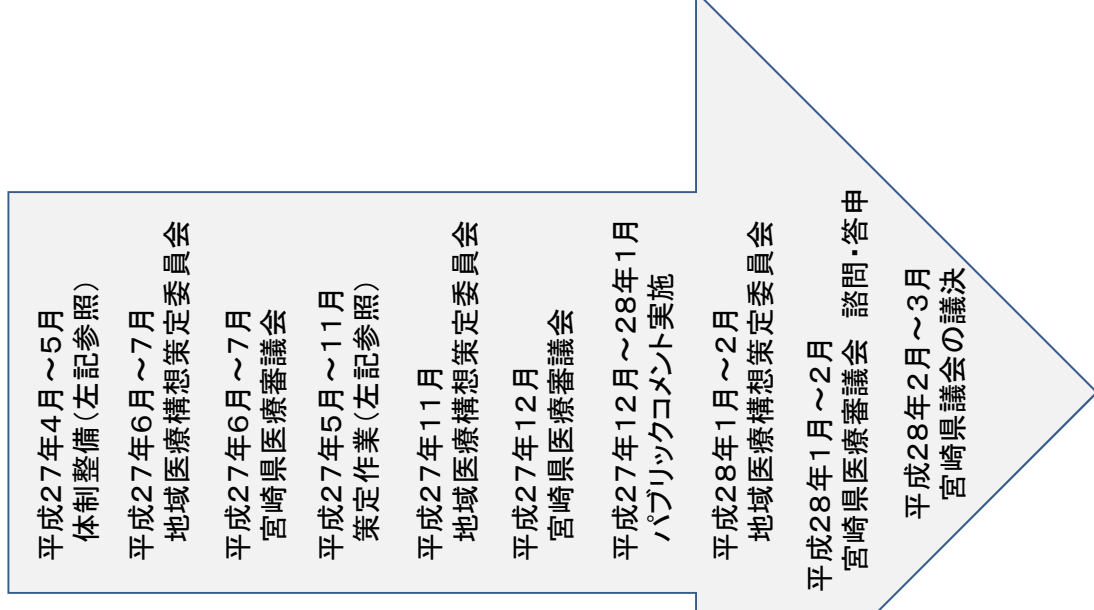
# 地域医療構想策定の流れ

別紙2

平成27年3月17日  
宮崎県医療審議会承認事項

- 1 体制整備
  - 地域医療構想策定委員会(3回程度)
  - 地域医療構想策定ワーキンググループ(随時)
  - 地域医療構想調整会議(各圏域3回程度)

- 2 策定作業
  - 必要なデータの収集・分析・共有
    - ・ 基礎データは厚生労働省より一元的に整備され都道府県に提供される。
    - ・ 病床機能報告の集計結果を都道府県HPにて公表する(現在厚労省で準備中)
  - 構想区域の設定・確認
  - 医療需要及び必要病床数の推計
  - 平成37(2025)年のあるべき医療提供体制を実現するための施策を検討



平成28年3月 地域医療構想策定

## 宮崎県地域医療構想（案）

※ 現宮崎県医療計画（平成25年3月）と、その一部となる地域医療構想との関係を明確にするよう努めた。

- ・ 宮崎県医療計画で既に定めている基準病床数は、医療資源の地域偏在の改善を目的とした、現時点において地域で必要とされる病床数である一方、地域医療構想の必要病床数は、将来の医療機能別の病床数の必要量であり、両者はその趣旨・目的や算定の時点が異なることから、病床の整備は、基準病床数の範囲内で行うこととなる点について明確に記載した。
- ・ 推進施策については、病床機能の分化・連携施策のみ記載し、在宅医療や医療従事者に係る施策は、現宮崎県医療計画に記載の施策により引き続き推進する旨記載した。

## 2013年度、2025年度の医療需要等

- 1 医療需要と必要病床数（慢性期パターンA）
- 2 医療需要と必要病床数（慢性期パターンB）
- 3 患者の流出入状況（2013年度）
- 4 患者の流出入状況（2025年度）

＜2013年度及び2025年度の医療需要と必要病床数(慢性期パターンA)と2014年度病床機能報告集計結果との比較表＞

2013年度及び2025年度の医療需要と必要病床数(慢性期パターンA)							2014年度病床機能報告集計結果				
医療機関所在地	医療機能	2013年度の医療需要(人/日)	2025年度医療需要(医療機関所在地)(人/日)	2025年度医療需要(患者住所地)(人/日)	2013年度の必要病床数(床)	2025年度必要病床数(医療機関所在地)(床)	2025年度必要病床数(患者住所地)(床)	2014年度病床機能報告数	2020年度病床機能6年後予定	医療機能	医療機関所在地
4501:宮崎東諸県	高度急性期	403.3	418.2	293.0	537.8	557.7	390.7	734	786	高度急性期	4501:宮崎東諸県
	急性期	1,117.3	1,249.5	971.4	1,432.5	1,601.9	1,245.4	3131	3001	急性期	
	回復期	1,248.4	1,454.2	1,175.6	1,387.2	1,615.8	1,306.2	604	744	回復期	
	慢性期パターンA	1,153.3	769.8	770.4	1,253.6	836.8	837.4	1355	1328	慢性期	
	在宅医療等	4,518.5	6,953.7	6,678.0				142	107	無回答	
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	2,747.5	3,842.1	3,691.6				5966	5966	小計	
	小計	8,441.0	10,845.5	9,888.4	4,611.0	4,612.1	3,779.7	12	12	高度急性期	
4502:都城北諸県	高度急性期	163.5	163.2	148.9	218.0	217.6	198.5	12	12	高度急性期	4502:都城北諸県
	急性期	507.0	527.1	494.3	649.9	675.8	633.8	1871	1770	急性期	
	回復期	685.7	725.2	656.5	761.9	805.8	729.4	276	436	回復期	
	慢性期パターンA	222.6	189.5	254.6	242.0	206.0	276.8	516	457	慢性期	
	在宅医療等	1,899.9	2,167.9	2,197.7				92	92	無回答	
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	835.8	940.4	1,017.1				2767	2767	小計	
	小計	3,478.7	3,772.9	3,752.1	1,871.9	1,905.2	1,838.5	42	42	高度急性期	
4503:延岡西臼杵	高度急性期	84.0	80.8	89.0	112.0	107.8	118.7	42	42	高度急性期	4503:延岡西臼杵
	急性期	319.0	326.1	345.3	409.0	418.0	442.6	1120	1105	急性期	
	回復期	415.5	434.0	463.3	461.6	482.2	514.8	170	198	回復期	
	慢性期パターンA	286.8	210.1	269.1	311.7	228.4	292.5	403	440	慢性期	
	在宅医療等	1,716.9	1,991.8	2,061.5				50	0	無回答	
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	867.3	964.3	972.0				1785	1785	小計	
	小計	2,822.2	3,042.9	3,228.2	1,294.4	1,236.5	1,368.6	0	0	高度急性期	
4504:日南串間	高度急性期	29.6	27.6	47.0	39.5	36.7	62.6	0	0	高度急性期	4504:日南串間
	急性期	133.2	128.2	168.7	170.7	164.4	216.3	707	655	急性期	
	回復期	201.6	197.4	239.3	224.0	219.4	265.9	68	120	回復期	
	慢性期パターンA	510.6	304.5	281.1	555.0	331.0	305.6	528	528	慢性期	
	在宅医療等	640.2	860.9	960.3				0	0	無回答	
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	114.8	119.7	174.4				1303	1303	小計	
	小計	1,515.2	1,518.6	1,696.5	989.2	751.5	850.5	0	0	高度急性期	
4505:西諸	高度急性期	19.8	20.0	49.0	26.5	26.6	65.4	0	0	高度急性期	4505:西諸
	急性期	125.0	127.6	177.0	160.3	163.6	226.9	566	566	急性期	
	回復期	306.8	317.8	353.5	340.9	353.1	392.8	171	171	回復期	
	慢性期パターンA	282.7	120.7	118.6	307.3	131.2	128.9	350	350	慢性期	
	在宅医療等	1,153.2	1,409.6	1,357.5				0	0	無回答	
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	573.0	618.5	560.0				1087	1087	小計	
	小計	1,887.6	1,995.8	2,055.6	835.0	674.6	814.0	0	0	高度急性期	
4506:西都児湯	高度急性期	12.1	12.9	66.7	16.1	17.2	88.9	0	0	高度急性期	4506:西都児湯
	急性期	108.5	118.1	258.5	139.1	151.4	331.4	530	503	急性期	
	回復期	194.2	217.2	368.6	215.8	241.3	409.6	107	187	回復期	
	慢性期パターンA	423.4	281.8	245.2	460.2	306.3	266.5	433	380	慢性期	
	在宅医療等	841.7	1,130.0	1,248.1				100	100	無回答	
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	328.1	381.1	419.8				1170	1170	小計	
	小計	1,580.0	1,760.0	2,187.1	831.2	716.2	1,096.3	0	0	高度急性期	
4507:日向入郷	高度急性期	24.6	26.3	56.0	32.8	35.1	74.7	0	0	高度急性期	4507:日向入郷
	急性期	128.1	140.6	199.6	164.2	180.3	255.9	609	527	急性期	
	回復期	241.2	268.9	309.9	268.0	298.8	344.4	108	190	回復期	
	慢性期パターンA	224.7	114.2	131.8	244.3	124.1	143.2	326	326	慢性期	
	在宅医療等	613.4	852.1	885.8				42	42	無回答	
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	137.7	159.5	174.6				1085	1085	小計	
	小計	1,232.1	1,402.1	1,583.1	709.4	638.3	818.2	788.0	840.0	高度急性期	
宮崎県全体	高度急性期	737.0	749.0	749.6	982.7	998.7	999.5	788.0	840.0	高度急性期	宮崎県全体
	急性期	2,438.1	2,617.2	2,614.8	3,125.8	3,355.4	3,352.4	8,534.0	8,127.0	急性期	
	回復期	3,293.5	3,614.8	3,566.8	3,659.5	4,016.4	3,963.1	1,504.0	2,046.0	回復期	
	慢性期パターンA	3,104.3	1,990.6	2,070.8	3,374.2	2,163.8	2,250.9	3,911.0	3,809.0	慢性期	
	在宅医療等	11,383.9	15,366.0	15,388.9				426.0	341.0	無回答	
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	5,604.1	7,025.6	7,009.6				15,163.0	15,163.0	小計	
	小計	20,956.8	24,337.6	24,391.0	11,142.1	10,534.3	10,565.9				

※1 「2013年度の医療需要(人/日)」は、2013年度の医療需要実績で、慢性期については、療養病床の医療区分1の30%、医療区分2、医療区分3及び障がい・特殊疾患の合計値となっています。また、パターンA～特例の補正率は乗じていません。

※2 「2013年度の必要病床数(床)」は、2013年度の医療需要実績から病床稼働率をもとに算出した病床数を表示しています。慢性期については、上記と同様です。

※3 病床機能報告制度により、2025年時点の予定も報告されているところであるが、任意報告事項であることから、無回答が多く比較できないため、掲載していません。

＜2013年度及び2025年度の医療需要と必要病床数(慢性期パターンB)と2014年度病床機能報告集計結果との比較表＞

2013年度及び2025年度の医療需要と必要病床数(慢性期パターンB)							2014年度病床機能報告集計結果				
医療機関所在地	医療機能	2013年度の医療需要(人/日)	2025年度医療需要(医療機関所在地)(人/日)	2025年度医療需要(患者住所地)(人/日)	2013年度の必要病床数(床)	2025年度必要病床数(医療機関所在地)(床)	2025年度必要病床数(患者住所地)(床)	2014年度病床機能報告数	2020年度病床機能6年後予定	医療機能	医療機関所在地
4501:宮崎東諸県	高度急性期	403.3	418.2	293.0	537.8	557.7	390.7	734	786	高度急性期	4501:宮崎東諸県
	急性期	1,117.3	1,249.5	971.4	1,432.5	1,601.9	1,245.4	3131	3001	急性期	
	回復期	1,248.4	1,454.2	1,175.6	1,387.2	1,615.8	1,306.2	604	744	回復期	
	慢性期パターンB	1,153.3	922.0	918.0	1,253.6	1,002.2	997.9	1355	1328	慢性期	
	在宅医療等	4,518.5	6,801.5	6,530.3				142	107	無回答	
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	2,747.5	3,691.6								
	小計	8,441.0	10,845.5	9,888.4	4,611.0	4,777.5	3,940.2	5966	5966	小計	
4502:都城北諸県	高度急性期	163.5	163.2	148.9	218.0	217.6	198.5	12	12	高度急性期	4502:都城北諸県
	急性期	507.0	527.1	494.3	649.9	675.8	633.8	1871	1770	急性期	
	回復期	685.7	725.2	656.5	761.9	805.8	729.4	276	436	回復期	
	慢性期パターンB	222.6	201.3	265.8	242.0	218.8	288.9	516	457	慢性期	
	在宅医療等	1,899.9	2,156.1	2,186.6				92	92	無回答	
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	835.8	940.4	1,017.1							
	小計	3,478.7	3,772.9	3,752.1	1,871.9	1,918.0	1,850.6	2767	2767	小計	
4503:延岡西臼杵	高度急性期	84.0	80.8	89.0	112.0	107.8	118.7	42	42	高度急性期	4503:延岡西臼杵
	急性期	319.0	326.1	345.3	409.0	418.0	442.6	1120	1105	急性期	
	回復期	415.5	434.0	463.3	461.6	482.2	514.8	170	198	回復期	
	慢性期パターンB	286.8	231.4	295.1	311.7	251.5	320.8	403	440	慢性期	
	在宅医療等	1,716.9	1,970.6	2,035.5				50	0	無回答	
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	867.3	964.3	972.0							
	小計	2,822.2	3,042.9	3,228.2	1,294.4	1,259.6	1,396.9	1785	1785	小計	
4504:日南串間	高度急性期	29.6	27.6	47.0	39.5	36.7	62.6	0	0	高度急性期	4504:日南串間
	急性期	133.2	128.2	168.7	170.7	164.4	216.3	707	655	急性期	
	回復期	201.6	197.4	239.3	224.0	219.4	265.9	68	120	回復期	
	慢性期パターンB	510.6	345.6	327.0	555.0	375.7	355.4	528	528	慢性期	
	在宅医療等	640.2	819.7	914.4				0	0	無回答	
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	114.8	119.7	174.4							
	小計	1,515.2	1,518.6	1,696.5	989.2	796.2	900.3	1303	1303	小計	
4505:西諸	高度急性期	19.8	20.0	49.0	26.5	26.6	65.4	0	0	高度急性期	4505:西諸
	急性期	125.0	127.6	177.0	160.3	163.6	226.9	566	566	急性期	
	回復期	306.8	317.8	353.5	340.9	353.1	392.8	171	171	回復期	
	慢性期パターンB	282.7	157.1	154.2	307.3	170.8	167.6	350	350	慢性期	
	在宅医療等	1,153.2	1,373.2	1,321.9				0	0	無回答	
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	573.0	618.5	560.0							
	小計	1,887.6	1,995.8	2,055.6	835.0	714.2	852.7	1087	1087	小計	
4506:西都児湯	高度急性期	12.1	12.9	66.7	16.1	17.2	88.9	0	0	高度急性期	4506:西都児湯
	急性期	108.5	118.1	258.5	139.1	151.4	331.4	530	503	急性期	
	回復期	194.2	217.2	368.6	215.8	241.3	409.6	107	187	回復期	
	慢性期パターンB	423.4	316.4	283.8	460.2	343.9	308.5	433	380	慢性期	
	在宅医療等	841.7	1,095.5	1,209.5				100	100	無回答	
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	328.1	381.1	419.8							
	小計	1,580.0	1,760.0	2,187.1	831.2	753.8	1,138.3	1170	1170	小計	
4507:日向入郷	高度急性期	24.6	26.3	56.0	32.8	35.1	74.7	0	0	高度急性期	4507:日向入郷
	急性期	128.1	140.6	199.6	164.2	180.3	255.9	609	527	急性期	
	回復期	241.2	268.9	309.9	268.0	298.8	344.4	108	190	回復期	
	慢性期パターンB	224.7	143.0	160.8	244.3	155.5	174.8	326	326	慢性期	
	在宅医療等	613.4	823.3	856.7				42	42	無回答	
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	137.7	159.5	174.6							
	小計	1,232.1	1,402.1	1,583.1	709.4	669.6	849.9	1085	1085	小計	
宮崎県全体	高度急性期	737.0	749.0	749.6	982.7	998.7	999.5	788.0	840.0	高度急性期	宮崎県全体
	急性期	2,438.1	2,617.2	2,614.8	3,125.8	3,355.4	3,352.4	8,534.0	8,127.0	急性期	
	回復期	3,293.5	3,614.8	3,566.8	3,659.5	4,016.4	3,963.1	1,504.0	2,046.0	回復期	
	慢性期パターンB	3,104.3	2,316.9	2,404.8	3,374.2	2,518.3	2,613.9	3,911.0	3,809.0	慢性期	
	在宅医療等	11,383.9	15,039.8	15,054.9				426.0	341.0	無回答	
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	5,604.1	7,025.6	7,009.6							
	小計	20,956.8	24,337.7	24,391.0	11,142.1	10,888.8	10,928.9	15,163.0	15,163.0	小計	

※1 「2013年度の医療需要(人/日)」は、2013年度の医療需要実績で、慢性期については、療養病床の医療区分1の30%、医療区分2、医療区分3及び障がい・特殊疾患の合計値となっています。また、パターンA～特例の補正率は乗じていません。

※2 「2013年度の必要病床数(床)」は、2013年度の医療需要実績から病床稼働率をもとに算出した病床数を表示しています。慢性期については、上記と同様です。

※3 病床機能報告制度により、2025年時点の予定も報告されているところであるが、任意報告事項であることから、無回答が多く比較できないため、掲載していません。

# ＜2013年度の医療需要(流出入)＞

【高度急性期】

医療機関所在地		患者居住地									
自県	他県	4501:宮崎県	4502:都城北諸県	4503:延岡西臼杵	4504:日南串間	4505:西諸	4506:西都原湯	4507:日向入郷	4508:豊於	4509:日向入郷	4510:日向入郷
251.4	114.3	22.5	114.3	54.0	28.4	0.0	0.0	17.1	23.5	0.0	22.2
14.0	18.1	19.1	18.1	18.1	11.5						
4609:豊於											

(留意事項)

・他都道府県からの流出入に関しては、各二次医療圏ごとに見たときに、10人未満のためマスキングされている部分を除いて表示している。  
 ・二次医療圏ではなく、各都道府県単位で流入入を見ると、10人を超えることで数字が判明する都道府県もある。

【急性期】

医療機関所在地		患者居住地									
自県	他県	4501:宮崎県	4502:都城北諸県	4503:延岡西臼杵	4504:日南串間	4505:西諸	4506:西都原湯	4507:日向入郷	4508:豊於	4509:日向入郷	4510:日向入郷
794.1	404.8	277.3	0.0	130.1	115.3	104.5	36.4	62.1	0.0	118.5	0.0
27.3	34.0	34.8	16.3	136.6	25.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4609:豊於											

【回復期】

医療機関所在地		患者居住地									
自県	他県	4501:宮崎県	4502:都城北諸県	4503:延岡西臼杵	4504:日南串間	4505:西諸	4506:西都原湯	4507:日向入郷	4508:豊於	4509:日向入郷	4510:日向入郷
916.7	530.7	377.1	196.1	283.6	185.0	10.3	217.5	0.0	0.0	0.0	13.3
34.9	26.8	33.1	16.1	146.3	25.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4609:豊於											

【慢性期A(がん)B】

医療機関所在地		患者居住地									
自県	他県	4501:宮崎県	4502:都城北諸県	4503:延岡西臼杵	4504:日南串間	4505:西諸	4506:西都原湯	4507:日向入郷	4508:豊於	4509:日向入郷	4510:日向入郷
1027.6	193.3	28.2	15.1	34.4	28.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13.7	0.0	11.1	11.6	13.2	24.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	19.4
28.9	276.5	449.2	248.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
14.3	0.0	0.0	0.0	327.4	20.7	208.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
46.8	0.0	14.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4609:豊於											

【在宅医療等】

医療機関所在地		患者居住地									
自県	他県	4501:宮崎県	4502:都城北諸県	4503:延岡西臼杵	4504:日南串間	4505:西諸	4506:西都原湯	4507:日向入郷	4508:豊於	4509:日向入郷	4510:日向入郷
4,170.8	42.3	1,747.4	1,669.2	633.5	0.0	1,053.2	790.7	16.8	584.7	0.0	0.0
17.2	67.7	30.9	124.7	16.9	34.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4609:豊於											



# <2025年度の医療需要(流出入) ※慢性期パターンBの場合>

【高度急性期】

患者居住地	医療機関所在地										
	自県	44	45	46	47	48	49	50	51	52	他県
自県	278.5	21.0	118.2								
4501:宮崎県											
4502:都城北諸県											
4503:延岡西臼杵			62.2								
4504:日南串間			15.4					28.6			
4505:西諸			16.8					18.0			
4506:西都児湯			50.9					0.0			
4507:日向入郷			12.2					16.0			
4609:豊於			20.7					0.0			
他										23.9	0.0

(留意事項)

・他都道府県からの流出入に関しては、各二次医療圏ごとに見たときに、10人未満のためマスキングされている部分を除いて表示している。

・二次医療圏ではなく、各都道府県単位で流出入を見ると、10人を超えることで数字が判明する都道府県もある。

【急性期】

患者居住地	医療機関所在地										
	自県	44	45	46	47	48	49	50	51	52	他県
自県	939.8	38.2	433.8								
4501:宮崎県											
4502:都城北諸県											
4503:延岡西臼杵			285.4								14.4
4504:日南串間			30.3					125.3			
4505:西諸			31.9					117.3			
4506:西都児湯			134.6					113.3			
4507:日向入郷			23.9					35.5			
4609:豊於			55.3					0.0			
他										131.0	0.0

【回復期】

患者居住地	医療機関所在地										
	自県	44	45	46	47	48	49	50	51	52	他県
自県	1,131.2	35.2	577.8								
4501:宮崎県											
4502:都城北諸県											
4503:延岡西臼杵			394.6								14.3
4504:日南串間			29.4					192.0			
4505:西諸			31.3					292.3			
4506:西都児湯			145.3					205.3			10.6
4507:日向入郷			25.1					31.1			244.6
4601:鹿児島			10.7								
4609:豊於			74.6					0.0			0.0
4610:肝属			10.9					0.0			0.0
他										10.2	13.8

【慢性期・パターンB】

患者居住地	医療機関所在地										
	自県	44	45	46	47	48	49	50	51	52	他県
自県	833.0	13.5	192.2								
4501:宮崎県											
4502:都城北諸県											
4503:延岡西臼杵			0.0					292.2			
4504:日南串間			17.2					0.0			
4505:西諸			32.4					130.9			
4506:西都児湯								233.2			
4507:日向入郷			0.0					0.0			16.8
他										131.5	0.0

【在宅医療等】

患者居住地	医療機関所在地										
	自県	44	45	46	47	48	49	50	51	52	他県
自県	6,530.3	45.8	2,186.6								
4501:宮崎県											
4502:都城北諸県											
4503:延岡西臼杵			19.4					2,035.5			10.7
4504:日南串間			76.6					914.4			
4505:西諸			33.3					1,321.9			
4506:西都児湯			151.0					0.0			1,208.5
4507:日向入郷			20.2					40.9			856.7
4607:始良・伊佐								0.0			0.0
4609:豊於								97.3			0.0
他										44.3	0.0

# 地域医療構想における慢性期機能の需要推計に用いる慢性期総入院受療率及び特例要件について

○慢性期総入院受療率(県単位:全国最大値391、全国中央値144、全国最小値81)

$$\text{慢性期総入院受療率} = \frac{\text{慢性期入院患者のうち当該区域に住所を有する者の数}}{\text{当該区域の性年齢階級人口} \times \text{全国の慢性期総入院受療率}} \times \frac{\text{全国の慢性期入院患者の数}}{\text{全国の人口}}$$

※慢性期入院患者

長期にわたり療養が必要な入院患者(主としてリハビリテーションを受ける入院患者その他の厚生労働大臣が認める入院患者を除く。)とする。具体的には、療養病棟入院基本料、療養病棟特別入院基本料、有床診療所療養病床入院基本料及び有床診療所療養病床特別入院基本料を算定する入院患者がこれに該当し、「その他の厚生労働大臣が認める入院患者」として当該入院患者のうち医療区分1である患者の数の70%に相当する数を除くこととする。

【補正率】

$$(\text{パターンA}) = \frac{\text{Min}}{X}$$

$$(\text{パターンB}) = \frac{Y}{X}$$

$$(\text{特例}) = \frac{Y + (X - Y) \times \frac{1}{3}}{X}$$

※1 補正率の計算に用いる変数の定義は下記の通り

- Max = 慢性期総入院受療率の全国最大値(県単位)
- Mid = 慢性期総入院受療率の全国中央値(県単位)
- Min = 慢性期総入院受療率の全国最小値(県単位)

X = 当該構想区域(二次医療圏)の慢性期総入院受療率

$$Y = \frac{(\text{Mid} - \text{Min}) \times (X - \text{Min}) + \text{Min}}{(\text{Max} - \text{Min})}$$

※2 「当該構想区域(二次医療圏)の慢性期総入院受療率 < Min」の場合は、補正率を「1」とする。

○特例適応に係る要件

【要件①】慢性期病床の減少率が全国中央値(32.2%)よりも大きい

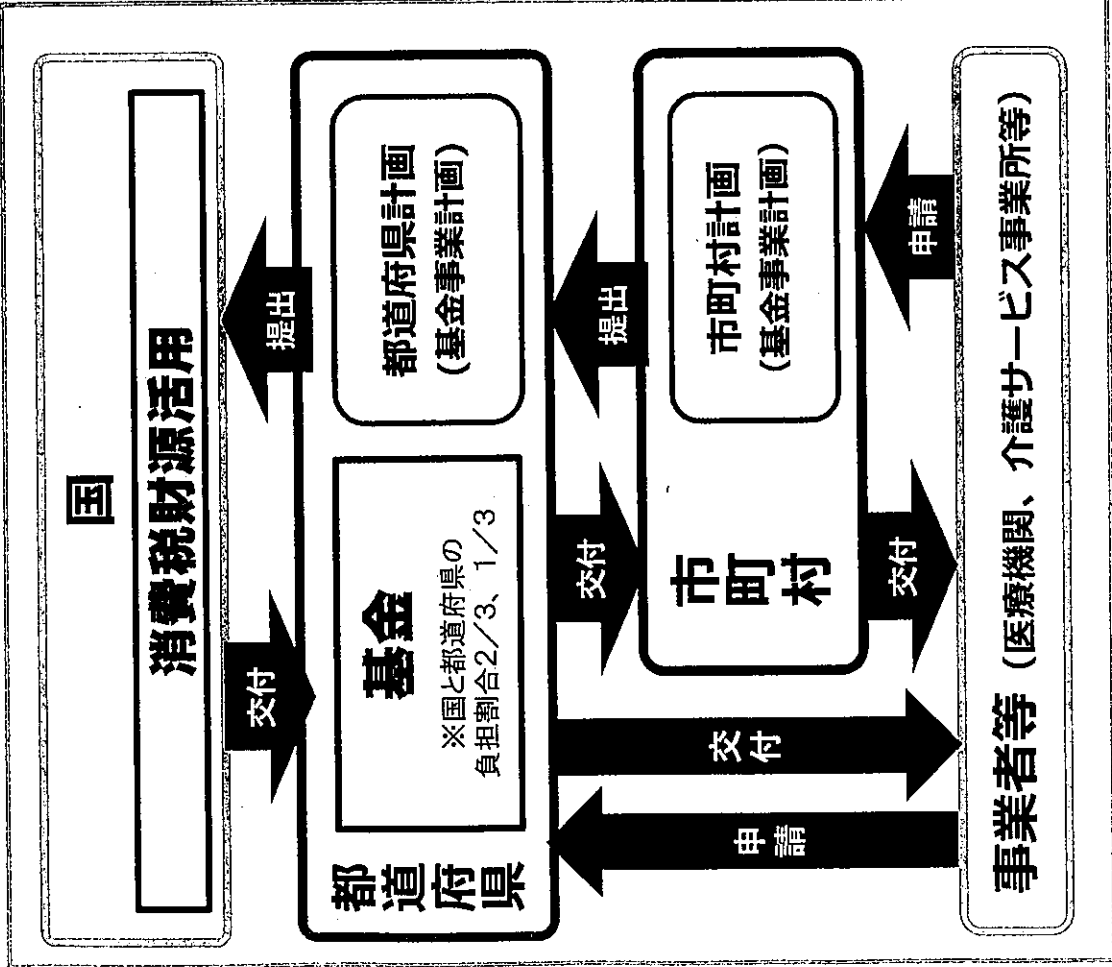
(ア)慢性期病床数(慢性期入院患者のうち、当該構想区域に住所を有するものに係る2013年の病床数) - (イ)パターンBの補正率より算定した2025年における慢性期病床数

(ア)慢性期病床数(慢性期入院患者のうち、当該構想区域に住所を有するものに係る2013年の病床数)

【要件②】当該構想区域の高齢者単身世帯割合が全国平均値(9.2%)よりも大きい

都道府県名	慢性期総入院受療率 (人口10万人あたり)	慢性期病床 の減少率	特例適用可否判断				高年齢者 単身世帯割合	要件② に該当	特例選択可否 (①∩②)
			(ア)慢性期病床数 (2013)	(イ)慢性期病床数 (2025・パターンBの 補正率により算出)	要件① に該当	要件② に該当			
宮崎県 合計	179	28.1%	948.0	681.6	X	9.7%	○	X	
4501 宮崎県 宮崎東諸県	202	6.1%	261.5	245.6	X	13.0%	○	X	
4502 宮崎県 都城北諸県	101	26.0%	311.6	230.5	X	12.1%	○	X	
4503 宮崎県 延岡西臼杵	136	52.7%	340.6	161	○	15.2%	○	○	
4504 宮崎県 日南串間	258	47.5%	292.5	153.5	○	15.2%	○	○	
4505 宮崎県 西諸	214	41.0%	304.9	179.9	○	11.7%	○	○	
4506 宮崎県 西都児湯	201	37.4%	239.8	150.2	○	11.3%	○	○	
4507 宮崎県 日向入郷	186								

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を展望すれば、病床の機能分化・連携、在宅医療・介護の推進、医療・介護従事者の確保・勤務環境の改善等、「効率的かつ質の高い医療提供体制の構築」と「地域包括ケアシステムの構築」が急務の課題。
- このため、消費税増収分を活用した新たな財政支援制度（地域医療介護総合確保基金）を創設し、各都道府県に設置。各都道府県は、都道府県計画を作成し、当該計画に基づき事業を実施。



### 都道府県計画及び市町村計画（基金事業計画）

- 基金に関する基本的事項
  - ・公正かつ透明なプロセスの確保(関係者の意見を反映させる仕組みの整備)
  - ・事業主体間の公平性など公正性・透明性の確保
  - ・診療報酬・介護報酬等との役割分担
- 都道府県計画及び市町村計画の基本的な記載事項  
医療介護総合確保区域の設定※1 / 目標と計画期間(原則1年間) / 事業の内容、費用の額等 / 事業の評価方法※2
  - ※1 都道府県は、二次医療圏及び老人福祉圏を念頭に置きつつ、地域の実情を踏まえて設定。市町村は、日常生活圏を念頭に設定。
  - ※2 都道府県は、市町村の協力を得つつ、事業の事後評価等を実施  
国は都道府県の事業を検証し、基金の配分等に活用
- 都道府県は市町村計画の事業をとりまとめ、都道府県計画を作成

### 地域医療介護総合確保基金の対象事業

- 1 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業(※)
- 2 居宅等における医療の提供に関する事業(※)
- 3 介護施設等の整備に関する事業(地域密着型サービス等)
- 4 医療従事者の確保に関する事業(※)
- 5 介護従事者の確保に関する事業

※ 基金の対象事業は、平成26年度は医療を対象として1、2、4を、平成27年度以降は介護を含めて全ての事業とする。

## 病床機能等分化・連携促進基盤整備事業について

### 第1 目的

高齢化や人口減少が進む中、将来の医療・介護サービスの需要を見据え、地域にふさわしいバランスのとれた医療提供体制の構築を図ることが重要な課題となっている。そのため、医療機能の転換等に必要となる施設・設備整備費用の一部を補助し、地域における医療機能の分化・連携等を促進することを目的とする。

### 第2 事業主体

県内医療機関の開設者であって、知事が適当と認める者。

### 第3 事業内容

#### (1) 施設整備費の補助

病床機能や地域における医療機能の分化・連携等に資する施設整備費の一部を補助する。

①補助率 1 / 2 以内 ②上限額 42,000 千円

#### (2) 設備整備費の補助

病床機能や地域における医療機能の分化・連携等に資する設備整備費の一部を補助する。

① 補助率 1 / 2 以内 ②上限額 5,400 千円

### 第4 事業費（平成27年度）

(1) 施設整備費の補助 42,000 千円 × 5 施設 = 210,000 千円

(2) 設備整備費の補助 5,400 千円 × 3 施設 = 16,200 千円